

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：県産材流通対策費

<b>事業名</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新</span> <b>県産材輸出オンライン商談会開催事業</b>
---

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 県産材流通課 消費対策係 電話番号：058-272-1111 (内 3015)

E-mail：[c11545@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11545@pref.gifu.lg.jp)

### 1 事業費 2,500千円 (前年度予算額：0千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,500	0	0	0	0	0	0	0	2,500
決定額	2,500	0	0	0	0	0	0	0	2,500

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

国内の木材需要低下が見込まれる中、平成27年3月に岐阜県産材輸出推進協議会を設立し、韓国や台湾を中心に県産材製品の輸出を拡大するための取組みを行ってきた。その結果、現地での総代理店を獲得し、県産材製品の輸出量は毎年増加を続けている。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外への渡航が事実上困難な状況が続き、これまで行ってきた海外展示会への出展や商談会の開催等が中止・延期されるなど海外での営業活動が減少している。

このため、オンラインを活用した新たな手法による取組みが必要である。

#### (2) 事業内容

これまで行ってきた韓国、台湾以外の新たな国において、海外企業と県内企業とのマッチングを行うオンライン商談会を開催する。

開催にあたっては、WEB特設サイトにより県内企業をPRし、海外企業の参加を募る。

### (3) 県負担・補助率の考え方

過去に実績のない県産材の海外輸出に取り組む施策であり、県が先導的役割を果たし、事業を展開することが必要

### (4) 類似事業の有無

有

海外バイヤーオンライン商談会開催事業費

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	2,500	オンライン商談会運営委託
合計	2,500	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「第3期岐阜県森林づくり基本計画」(H29～R3年度)

国内外への県産材需要拡大プロジェクト

県産材の利用の拡大

### (2) 国・他県の状況

類似事業なし

### (3) 後年度の財政負担

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度限りとする。

### (4) 事業主体及びその妥当性

信頼度が非常に重要となる海外での販路拡大において、行政機関である県の支援は、海外企業と県内企業との商談において有効である。

# 事業評価調査書

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

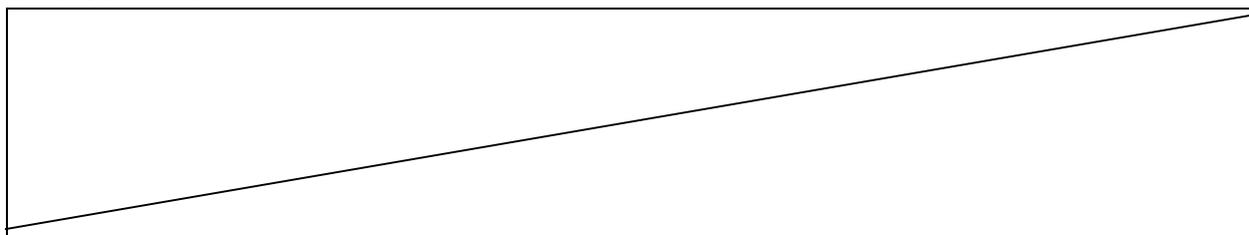
### (事業目標)

- ・ 中国等においてオンラインでの商談会を開催することで、海外への渡航が困難なコロナ社会へ対応していく。
- ・ 国内の木材需要低下が見込まれる中で、県産材製品の輸出量は増加しており、新型コロナウイルスの影響によって輸出量が停滞しないよう、新たな手法により海外市場へ積極的な働きかけを行い、県産材の輸出拡大を目指す。

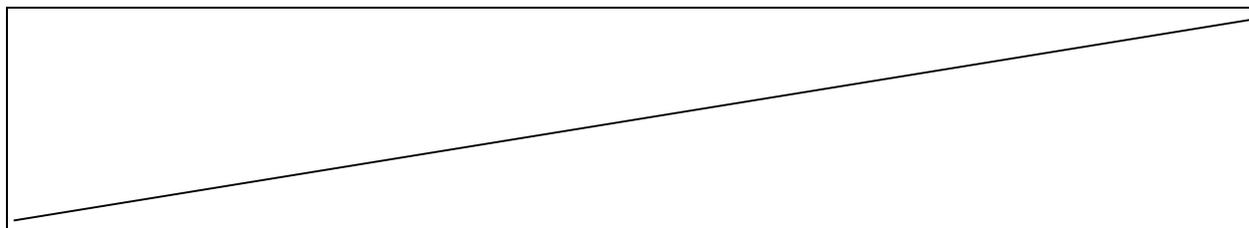
### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率
県産材製品の輸出量 (m <sup>3</sup> )	1,260 (H29)	1,529 (H30)	2,037 (R元)	2,380 (R3)	-%

### (前年度の取組)



### (前年度の成果)



## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内住宅着工戸数の減少等に伴い、国内の木材需要低下が見込まれる中で、県産材の新たな販路を海外に見出す必要性は非常に高い。</li> <li>・コロナ社会に対応すべく、オンラインという新たな手法による販売促進が求められている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材製品輸出量は急増しており、事業展開の成果が上がっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外バイヤー等の情報を豊富に有するJETROへ運営委託することで、必要最小限の経費で実施することが出来、事業の効率性は確保されている。</li> </ul>

### (今後の課題)

<b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響による渡航困難な状況が、いつまで続くのか不透明である。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度限りとする。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	